

無人飛行体で対象物撮影 橋梁下部などの点検効率化

UAVで橋梁などの対象物を近距離から撮影



専用端末のタッチパネルで
飛行動作を指示



14年度中にモデル現場へ投入

東日本高速道路会社 Vの研究開発を推進中。無人飛行体(UAV)は、現在、実際の橋梁周辺で、飛行・撮影実験などを行って道路施設の劣化状況などを確認する点検・管理体制を構築する。た検証作業を進めて、東日本高速会社は、道カナダのUAV関連メーカー。今後半年かけて機体や運用システムの開発に機械化やICTの導入なを搭載した点検用のUAVめどを付け、UAVにより、維持管理の高

実用化もその一環。UAVを下側に設置しているたVのモデル機体を開発・製造するカナダのエリオット・ラボ社と共同で研究開発を進めている。両社が開発を進める「全自動ロボット型空中俯瞰(ふかん)撮影システム」は、四つのプロペラを持つUAVの機体にカメラを搭載し、上空から対象物を撮影する。機体はレバー付きのコントローラーで操作せず、専用端末を使って飛行のルート・高さ、撮影したい場所などを指定するだけで、機体が指示された動作を自動で行う。風を受けても指示された場所に浮遊し続ける飛行操作を自動で行うため、パイロットは機体自体を操作する必要がない。現在の機体ではカメラ

を下側に設置しているたVのモデル機体を開発・製造するカナダのエリオット・ラボ社と共同で研究開発を進めている。両社が開発を進める「全自動ロボット型空中俯瞰(ふかん)撮影システム」は、四つのプロペラを持つUAVの機体にカメラを搭載し、上空から対象物を撮影する。機体はレバー付きのコントローラーで操作せず、専用端末を使って飛行のルート・高さ、撮影したい場所などを指定するだけで、機体が指示された動作を自動で行う。風を受けても指示された場所に浮遊し続ける飛行操作を自動で行うため、パイロットは機体自体を操作する必要がない。現在の機体ではカメラ

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中伊 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| ⑩ 建設工業 | | |